

# 自分色

日刊スポーツ  
NIKKAN SPORTS  
2008年8月13日(平成20年)水曜日  
www.nikkansports.com

男子200メートルバタフライで銅メダルの松田丈志はメダルをかじる(撮影・田崎高広)



# メダリスト

# 松田

# 銅

北京五輪

北京五輪



北京五輪  
2008年8月13日  
男子200メートルバタフライ決勝  
松田丈志(24歳)が

1分52秒97の日本新記録で3位。表彰式では、8冠を目指す怪物フェルプス(米国)と並んで、松田の首に銅メダルがかけられた。  
4年前のアテネ五輪。400メートル自由形で日本選手として40年ぶりに決勝進出し8位だった。快挙

だがメダルは手にできなかった。小さいころから夢だった五輪でメダルを手にするために今大会は200メートルバタフライに照準を合わせてきた。狙い通りの結果を残した松田は「これが自分色のメダル」と最高の笑顔を見せた。

◆松田丈志(まつだ・たけし)1984年(昭59)6月23日生まれ、宮崎県延岡市出身。延岡学園一中央大一ミズノ。4歳の時、東海(とうみ)SCで水泳を始める。元ロッテジュニー黒木の母校でもある延岡学園高3年で日本選手権800メートル自由形初優勝。02年アジア大会同種目銅メダル。4月の日本選手権では

400、1500メートル自由形、200メートルバタフライの3冠に輝いた。1日2万回泳ぐハードな練習をこなして世界のトップクラスに近づき、04年アテネ五輪400メートル自由形で8位に入った。05年世界選手権200メートルバタフライ銀。いたい」と語っていた。184センチ、83キロ。

気になる結果はケータイでもチェック!  
スポーツニュース 満載!!



朝日・日刊スポーツ

購読申込 0120・81・4356 インターネットからは → 購読申込